



## PRESS RELEASE

報道関係 各位

2021年8月16日  
公益財団法人日本障がい者スポーツ協会  
日本パラリンピック委員会

### 東京 2020 パラリンピック競技大会の学校連携観戦に関する、 日本パラリンピック委員会会長コメント

本日の4者会談において、東京2020パラリンピック競技大会における学校連携観戦について、実現に向けての結論が出されたことに対する日本パラリンピック委員会会長のコメントを、下記の通り発表します。

#### 記

学校連携観戦については、観戦を通じて、残された機能を最大限に生かして限界に挑戦する国内外のパラスリートたちの活躍を目の当たりにすることで、成長期の子供たちに「気づき」を与える教育の効果には、極めて大きなものがあると考えています。

こうした観点を踏まえて、日本パラリンピック委員会としては、これまで学校連携観戦の重要性について関係箇所に積極的に働きかけて参りましたが、本日、実現に向けての結論が出され、大変有難く受け止めております。

新型コロナウイルス感染症対策に留意しつつ行われる学校連携観戦により、日本代表選手が、大会会場での児童・生徒の皆さんの応援を力に、最高のパフォーマンスを発揮してくれることにも期待しています。

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会  
会 長 鳥原 光憲

<本件に関するお問合せ先>  
(公財)日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会  
企画情報部 担当:黒田、赤星  
TEL 03-5939-7021 Mail:jpcjpsa-media@jsad.or.jp